

一般質問で市民の願いの実現を求めます

開会中の9月定例議会は、9月4日に議案質疑が行われ、7日から10日まで4日間にわたって22名の議員による一般質問が行われます。日本共産党議員団の一般質問は左記の日程と質問項目です。また、3つの課題で意見書案を提案します。ぜひ傍聴にお越しください。

意見書案

- 日本国憲法を守り、対話と包摂の平和外交を求める意見書案(西山実議員)
 - 多文化共生のための社会基盤整備を求める意見書案(岡田重美議員)
 - トランプ政権によるICC所長に対する「制裁」の撤回を求める意見書案(山岡光広議員)
- 意見書案は、9月10日に提案説明し、議会最終日の9月30日に討論・採決がおこなわれます。

山岡光広議員 9月7日(月)5番目



- ①2026 知事選、投票所削減が投票動向にどう影響したか、次期選挙で改善すべき課題について
- ②令和7年度自治振興交付金で希望ヶ丘学区まちづくり協議会に対する交付金が「不交付」となったことについて
- ③紫香楽ハイランドでの土砂崩れ(法面崩壊)の要因・盛り土について
- ④育児休業取得により学童保育の退所について

岡田重美議員 9月8日(火)6番目



- ①誰もが安心して介護が受けられるよう、第10期介護保険事業計画の策定について
- ②すべてのこどもの権利が守られ保障されるよう、甲賀市こども基本条例(案)について
- ③ジェンダー平等社会実現へ 男女のトイレ格差改善、すべての小中学校に生理用品の設置を
- ④産廃処分場建設計画について、市として反対の表明をするべき時にきているのではないかと

西山 実議員 9月9日(水)4番目



- ①何よりも命を守ることを優先に、災害関連死を防ぐ対策の強化を
- ②甲賀市の平和のとりくみの強化を
- ③外国人市民と共につくる「多文化共生社会」を

「原爆の恐ろしさ、平和の尊さを伝えていきたい」

「甲賀市平和祈念のつどい」 広島平和記念事業参加児童により作文発表



「甲賀市平和祈念のつどい」が8月23日あいこうか市民ホールで開催されました。第一部では戦没者追悼式が行われ、市長らのあいさつの後、広島平和記念事業に参加した児童の代表3名の作文発表がありました。

「原子爆弾の恐ろしさ、非人道性を、被爆者から直接話を聞くことのできた最後の世代の一人として学んだことを伝えていきたい。」「広島で見て聞いて感じた真実を家族や友人に伝えたい。」「私たちが社会をつくる番になった時に、核兵器や戦争のない社会を作りたい。」など、広島で学んだことが発表されましたが、「原爆・戦争の悲惨さを伝える責任がある」と、いずれも大変感動的な内容でした。

市内小学6年生の代表を広島平和記念式典に派遣する甲賀市の広島平和記念事業は全国的にも貴重な事業です。共産党議員団は、参加者の拡充など事業の充実を求めています。

日本共産党 甲賀市議員団ニュース 2026年 9月6日 第597号	山岡 光広 甲南町森尻 16 TEL 86-2985 Fax 86-0415	岡田 重美 土山町南土山甲 78-15 TEL 66-0696 Fax 66-0696	西山 実 水口町本丸 3-28 TEL 62-3044 Fax 62-3044
---	---	--	--